

# 八王子市 夢美術館

## 銅版画家

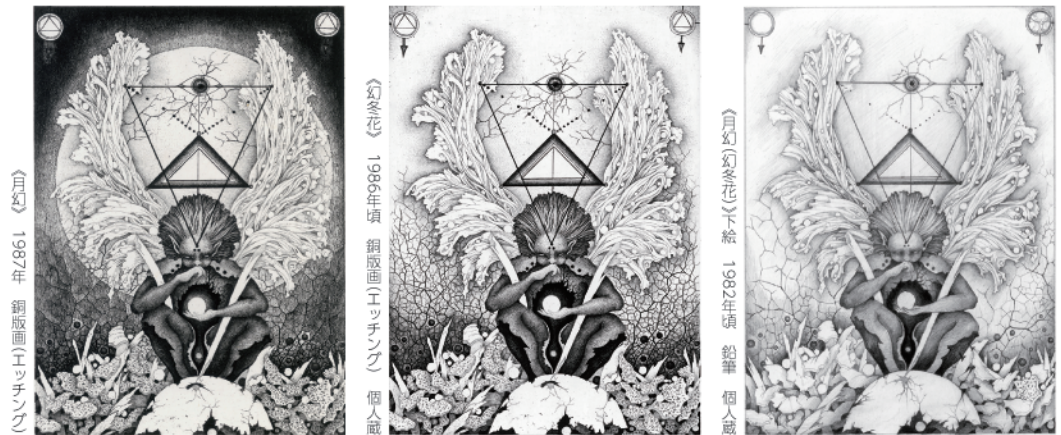
# 清原啓子

連載  
美術館の  
収蔵品  
おはなし  
八王子市夢美術館  
の収蔵作品を  
ご紹介します。



清原啓子は1955年に八王子に生まれた銅版画家です。神秘的、幻想的なその作品は1982年に日本版画協会賞を受賞するなど注目を集め始めましたが、1987年に31歳の若さで早世しました。学生時代を含めた約10年間に遺した銅版画の数は僅か30点。その中には未完成と思われる作品も見受けられます。

清原は版画制作にあたり極めて精緻な鉛筆画の下絵を描いています。ここでは銅版画とその後を併せてご覧いただくことで、専作であった清原啓子の執念にも似た作品制作の一端を紹介します。



この作品は1986年の個展に向けて、下絵(右の作品)をもとに《幻冬花》(中央の作品)の題名で版画が完成された(版画のほうが下絵より細かい描き込みがなされている)。個展が中止になったため、版画は更に制作が進められ、翌年に《月幻》(左の作品：八王子市夢美術館蔵)と改題された。



本作の下絵鉛筆画には作者のサイン、題名、制作年が画面下に書き込まれていて、下絵の域を超えた完成作品といえる。一方、版画作品は下絵に比べて描き込みが甘く余白があり、制作途中と見せる。この版画作品には作者サインが書き込まれた刷りはなく、生前発表された履歴もないため、制作年は作者が亡くなった1987年とされている。上の作品が下絵の鉛筆画、下が未完成の銅版画(八王子市夢美術館蔵)。

八王子市夢美術館(八王子市八日町8-1 ビュータワー八王子2F) TEL:042-621-6777 FAX:042-621-6776 【ホームページ】 <https://www.yumebi.com>

## 防災センターの1日 (3人で交替勤務)

7:30 出勤  
8:00 開館業務・施設設備点検  
8:30 朝礼  
9:00 保安監視・巡回  
12:00 休憩(交代で行う)  
13:30 保安・監視・巡回  
15:00 勤務交代・保安・監視・巡回  
16:30 休憩(交代で行う)保安・監視  
19:00 駐車場閉場の準備閉館業務  
22:00 退勤



防災センターは、いちようホール施設内の防災管理を行っています。主な仕事に、設備機器に問題がないか確認する巡回業務、施設内で異常が起こっていないかの監視業務、警備などの保安業務があります。異常事態が起こると、その情報は全て防災センターに

集約され、私たち防災スタッフが対応します。他にも空調や衛生の管理などを行い、いちようホールで過ごすお客様やスタッフが、安心安全に、快適に過ごしていただけるよう日々努めています。

### やりがいを感じることは何ですか？

防災スタッフの仕事は免許や資格が必要で、誰でもできる仕事ではありません。自分たちの経験や知識を活かしていちようホールの安全を守ることにやりがいを感じています。防災スタッフの業務内容は多岐にわたりますが、何1つ欠かすことが出来ません。またホールを備えているため、演出で焚いたスモークで火災報知器が稼働してしまうなど特殊業務も発生します。大変なこともあります。そのどれもが安全に関わる大事な仕事であるため、スタッフ同士で信頼関係を大事に、協力しながら業務にあたっています。(いちようホール 防災スタッフ)

### インタビューしました！

## はちびと

八王子の文化を支える  
まちの人々をご紹介します！

ヴァイオラ奏者  
西村友里亜さん



東京芸術大学とドイツ国立マンハイム音楽大学でヴァイオラを学び、ヴァイオラ奏者として活躍されている西村友里亜さん。帰国後は、母でありヴァイオリン奏者の西村陽子さん主宰の西村音楽教室と、八王子市学園都市文化ふれあい財団主催の八王子ユースオーケストラの講師としても、子どもたちの指導にあたっています。

西村さんにとって、ヴァイオラの魅力とは何でしょうか。

ヴァイオラは、ヴァイオリンの高音部とチェロの低音部の中音域を担当します。音楽を作り上げるなかで、楽器と楽器を繋ぐ、なくてはならない存在です。私はヴァイオラの音が大好きで、ヴァイオラ奏者になりたいと思いました。音に深みがあり、艶のある音色が魅力です。

八王子ユースオーケストラで指

導をするなかで、特に力を入れていることは何でしょうか。

八王子ユースオーケストラのメンバーは、世代も幅広く、そして楽器の経験年数も様々ですが、一緒に一つの音楽を作り上げていくなかで、前回よりもひとつ階段を登り成長できるよう、講師一丸となって頑張っています。練習となると、厳しくしてしまう部分もありますが、上達を目指すにつれ、楽しい時間となるように指導しています。

今後の活動について教えてください。

最近では、オーケストラや室内楽、ミュージカルを演奏するほかに、学校や保育園でのアウトリーチにも力を入れています。また、八王子ユースオーケストラと音楽教室は、とても大事なライフワークで、生まれ育った八王子で、音楽の素晴らしさを伝えていきたいと思っています。

## voice

財団主催公演の来場者アンケートから、感想をご紹介します。

9/3(日) いちようホール 大ホール

村治佳織ギターリサイタル ～ギター・オリジナル名曲選&シネマ名曲選～

・演奏もすばらしかったし、トークも楽しかったです。同じ時を過ごせて幸せでした。  
アンコールの最後、踊りだしたくなりました。  
・美しい音に感動いたしました。心が洗われるようでした。

9/27(水) いちようホール 大ホール

春風亭小朝 独演会

・あっという間に小朝さんの世界に入ってしまった！「うまいね～」とため息がでます。楽しかったです。引き込まれました！  
・さすが！と思いました。演目もよかったです。